



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ミライロ 上場取引所 東
 コード番号 335A URL <https://www.mirairo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 垣内 俊哉
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート部長 (氏名) 梶尾 武志 TEL 06 (6195) 7853
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の業績 (2025年10月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年9月期第1四半期 | 197 | 7.7 | 11 | △55.3 | 11 | △54.5 | 7 | △58.6 |
| 2025年9月期第1四半期 | 183 | — | 25 | — | 26 | — | 16 | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年9月期第1四半期 | 0.64 | 0.63 |
| 2025年9月期第1四半期 | 3.24 | — |

- (注) 1. 当社は、2024年9月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、2024年11月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2025年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 2025年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年9月期第1四半期 | 1,157 | 888 | 76.8 |
| 2025年9月期 | 1,171 | 881 | 75.2 |

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 888百万円 2025年9月期 881百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年9月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2026年9月期 | — | — | — | — | — |
| 2026年9月期 (予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の業績予想 (2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----|------|------|------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 940 | 12.9 | 200 | 40.7 | 201 | 63.4 | 135 | 65.7 | 12.25 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年9月期1Q | 11,020,100株 | 2025年9月期 | 11,020,100株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年9月期1Q | —株 | 2025年9月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年9月期1Q | 11,020,100株 | 2025年9月期1Q | 5,225,000株 |

(注) 当社は、2024年11月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。2025年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |
| (四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 6 |
| (収益認識関係) | 6 |
| (1株当たり情報) | 7 |

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や需要の持ち直しが見られたものの、連立政権の枠組み変化に伴う国内政治の流動化に加え、国際情勢の緊迫化や物価高騰が重なり、依然として先行きの不確実性が高い状況が続いております。

このような状況の中、当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、障害(バリア)を価値(バリュー)に変えることで社会を変革することを目指し、様々な障害者に関連するサービスの提供に取り組んでまいりました。デジタル障害者手帳「ミライロID」によるインフラの提供、企業・団体・行政へのバリアバリューソリューションの提供を軸として、障害者が社会経済活動への参加を果たすための事業展開を行っております。

2019年7月にリリースしたデジタル障害者手帳「ミライロID」では、当第1四半期会計期間末現在で、導入事業者数4,244事業者（前事業年度末より30事業者増加）、ユーザー数58.3万人（前事業年度末より3.1万人増加）と認知度の向上を推進いたしました。アクティブユーザー数は月間20.3万人（前事業年度末より0.5万人減少）となり、2024年1月よりリリースしたオンラインショップ「ミライロストア」においては、当第1四半期会計期間末現在で、セラー数84事業者（前事業年度末より8事業者増加）、商品数742アイテム（前事業年度末より85アイテム増加）を掲載しており、今後さらなる商品数の拡充と、GMV（流通取引総額）の増加を目指しております。また、ミライロIDは障害者手帳の本人確認手段だけではなく、そのマーケティング機能を包含するライフプラットフォームとしての革新性が評価され、2025年12月に「第5回日本サービス大賞」厚生労働大臣賞を受賞いたしました。

バリアバリューソリューションにおきましては、業界別ユニバーサルマナー検定のニーズが高まっており、学校法人ロイヤル学園と「ユニバーサルマナー検定（美容サロン）」を共同開発し、国内約70万人の理美容師への受講拡大を目指し、2026年4月から提供を開始いたします。また、コミュニケーションサポートにおきましては、2025年11月開催の「東京2025デフリンピック」の影響により、コミュニケーションサポート事業が好調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は197,404千円（前年同期比7.7%増）と全事業において順調に拡大し、堅調に推移したものの、利益面におきましては、人員増強に伴う人件費の増加、株主総会費用等による販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は11,565千円（同55.3%減）、経常利益は11,857千円（同54.5%減）、四半期純利益は7,019千円（同58.6%減）と増収減益となりました。

なお、当社は、バリアバリュー事業の単一セグメントであるため、セグメントの記載は省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,010,225千円となり、前事業年度末に比べ15,253千円減少いたしました。これは主に、売掛金が17,166千円、「その他」に含まれる未収入金が3,590千円それぞれ減少し、現金及び預金が4,140千円増加したことによるものであります。固定資産は147,711千円となり、前事業年度末に比べ1,210千円増加いたしました。これは主に、ミライロID等のシステム開発や既存システムへの機能追加、改修等により無形固定資産の「その他」に含まれるソフトウェア仮勘定が4,900千円、有形固定資産が1,889千円それぞれ増加し、繰延税金資産が4,641千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,157,936千円となり、前事業年度末に比べて14,042千円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は220,617千円となり、前事業年度末に比べ17,374千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が24,068千円、「その他」に含まれる未払費用が11,279千円それぞれ減少し、「その他」に含まれる未払金が9,155千円、賞与引当金が6,611千円それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は48,376千円となり、前事業年度末に比べ3,686千円減少いたしました。これは主に、長期借入金が約返済により3,687千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は268,994千円となり、前事業年度末に比べて21,061千円減少いたしました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末の純資産は888,942千円となり、前事業年度末に比べ7,019千円増加いたしました。これは、四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が7,019千円増加したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月14日公表の業績予想から変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2025年9月30日) | 当第1四半期会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 904,017 | 908,157 |
| 売掛金 | 97,947 | 80,780 |
| 仕掛品 | 1,916 | 2,635 |
| 貯蔵品 | 2,306 | 2,259 |
| その他 | 19,291 | 16,392 |
| 流動資産合計 | 1,025,478 | 1,010,225 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 7,971 | 9,860 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 71,710 | 71,865 |
| その他 | 16,886 | 20,907 |
| 無形固定資産合計 | 88,597 | 92,772 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 35,378 | 30,737 |
| その他 | 14,552 | 14,341 |
| 投資その他の資産合計 | 49,931 | 45,078 |
| 固定資産合計 | 146,500 | 147,711 |
| 資産合計 | 1,171,979 | 1,157,936 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 11,060 | 10,214 |
| 短期借入金 | 95,000 | 95,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 14,748 | 15,977 |
| 預り金 | 3,517 | 7,125 |
| 未払法人税等 | 25,963 | 1,894 |
| 賞与引当金 | — | 6,611 |
| その他 | 87,702 | 83,793 |
| 流動負債合計 | 237,992 | 220,617 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 51,278 | 47,591 |
| 資産除去債務 | 785 | 785 |
| 固定負債合計 | 52,063 | 48,376 |
| 負債合計 | 290,056 | 268,994 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 312,328 | 312,328 |
| 資本剰余金 | 302,328 | 302,328 |
| 利益剰余金 | 267,114 | 274,133 |
| 株主資本合計 | 881,771 | 888,790 |
| 新株予約権 | 151 | 151 |
| 純資産合計 | 881,923 | 888,942 |
| 負債純資産合計 | 1,171,979 | 1,157,936 |

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日) | 当第1四半期累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 183,333 | 197,404 |
| 売上原価 | 66,366 | 77,904 |
| 売上総利益 | 116,967 | 119,500 |
| 販売費及び一般管理費 | 91,117 | 107,934 |
| 営業利益 | 25,849 | 11,565 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | — | 124 |
| 助成金収入 | 756 | 504 |
| その他 | 365 | 211 |
| 営業外収益合計 | 1,121 | 840 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 796 | 548 |
| その他 | 143 | — |
| 営業外費用合計 | 939 | 548 |
| 経常利益 | 26,031 | 11,857 |
| 税引前四半期純利益 | 26,031 | 11,857 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 259 | 196 |
| 法人税等調整額 | 8,817 | 4,641 |
| 法人税等合計 | 9,077 | 4,838 |
| 四半期純利益 | 16,954 | 7,019 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バリアバリュー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及び敷金償却は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日) | 当第1四半期累計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 6,722千円 | 8,048千円 |
| 敷金償却 | 161千円 | 161千円 |

(収益認識関係)

当社は、バリアバリュー事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を、サービス別及び収益認識の時期別に分解した情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日) | 当第1四半期累計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日) |
|-----------------------|---|---|
| サービス別 | | |
| ミライロIDソリューション | 64,656 | 65,506 |
| ユニバーサルマナー研修及び検定 | 71,624 | 77,079 |
| コミュニケーションサポート | 47,052 | 54,817 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 183,333 | 197,404 |
| 外部顧客への売上高 | 183,333 | 197,404 |
| 収益認識の時期別 | | |
| 一時点で移転される財又はサービス | 164,747 | 173,367 |
| 一定の期間にわたり移転される財又はサービス | 18,585 | 24,036 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 183,333 | 197,404 |
| 外部顧客への売上高 | 183,333 | 197,404 |

（1株当たり情報）

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日) | 当第1四半期累計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益 | 3円24銭 | 0円64銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益(千円) | 16,954 | 7,019 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 16,954 | 7,019 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 5,225,000 | 11,020,100 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 | — | 0円63銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | — | 150,771 |
| (うち新株予約権(株)) | — | 150,771 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要 | — | — |

- (注) 1. 当社は、2024年11月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
2. 前第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。